

# 岩手県建設業協会北上支部・北上市建設業協会と 北上市議会産業建設社常任委員会との意見交換会報告書

## 1 開催日時

平成 27 年 11 月 17 日（火） 午後 4 時から 5 時 30 分まで

## 2 開催場所

くさのイン北上 2 階

## 3 建設業協会より現況説明

出席者より一社ずつ現況や課題等を説明。詳細は次のとおり。

- ・大手の企業が市内に進出し、従業員を募集しても集まらず人手不足を感じている。仕事は忙しい。
- ・現在半数以上は沿岸被災地での仕事であり、内陸の仕事は少ない。従業員は被災地に滞在し、土日のみ市内に帰ってくる生活である。苦勞をかけていると思っているが、給料を支払うためにはやむを得ない。
- ・年間を通して仕事がある訳ではない。近辺で仕事が無いときは、県外の工事も請けている。
- ・あと 3 年くらいは震災復興に係る仕事があると思うが、その後が心配である。
- ・現在は忙しく、新たな従業員を雇用したいが、あと数年で復興関連の仕事が無くなることを考えると採用に踏み切れない。
- ・熟練工の大工が高齢により退職する見込みであるが、技術伝承が進んでいない。
- ・復興関連の仕事に対応するため、近年は 1 人ずつであるが学生を採用している。若手が増え雰囲気が良いと感じるのか、昨年は岩手大学から大工として入社した。
- ・民間の工事だけでは苦しい。公共工事の件数を増やしてほしい。
- ・建築業界は景気が良いと思われているが、震災後に倒産した事業者もあり、一事業者単体では生き残るのは厳しいと感じている。協同組合を組織して組合として工事を受注することも考えていかなければならないのではないか。

#### 4 建設業協会から市へ提出した要望書の説明

平成 27 年 10 月 22 日に岩手県建設業協会北上支部・北上市建設業協会から市長宛てに提出された要望書の概要を説明した。要望は 8 項目あるが、特にも公共事業関係予算の確保についてお願いしたいとのこと。

##### ※要望書の項目

- ①公共事業関係予算の確保について
- ②公共事業の早期発注と平準化について
- ③地元会員企業への優先発注について
- ④適正な予定価格の設定について
- ⑤低入札価格調査基準の適切な設定について
- ⑥設計図書の電子化等について
- ⑦北上市住宅リフォーム支援事業の継続について
- ⑧合併浄化槽設置補助金予算の増額について

#### 5 出席者

##### 【産業建設常任委員会】

委員長	川 邊 津 好
副委員長	齊 藤 律 雄
委員	藤 原 正
委員	武 田 勝
委員	菅 野 豊 志
委員	八重樫 善 勝
委員	佐 藤 重 雄

##### 【岩手県建設業協会北上支部】

支部長	小 原 志 朗（株式会社小原建設 代表取締役）
副支部長	小 原 泰（北海建設工業株式会社 代表取締役）
副支部長	中 神 良 五（有限会社中神工務店 代表取締役）
支部幹事	八重樫 博 之（岩手建設工業株式会社 代表取締役）
支部幹事	高 橋 伸 夫（マルケイ建設株式会社 代表取締役）
支部幹事	佐 藤 秀 爾（株式会社フジネ建設 代表取締役）
支部幹事	木戸口 隆 志（株式会社木戸口工務店 代表取締役）
事務長	菅 野 俊 基

【北上市建設業協会】

会 長	小田島 秀 一	(小田島建設株式会社 代表取締役社長)
副 会 長	千 田 誠 二	(株式会社ホクセイ建設 代表取締役)
理 事	三 田 利 雄	(岩手基礎工業株式会社 代表取締役)
理 事	千 田 和 秋	(千田工業株式会社 代表取締役社長)
理 事	照 井 一 也	(有限会社照井工業 専務取締役)
理 事	小 原 孝 悦	(株式会社丸梅工業 代表取締役)
監 事	高 橋 佐	(高橋建設株式会社 代表取締役)
監 事	菅 原 勉	(有限会社国益建築 代表取締役)

【議会事務局】

事務局長	菊 池 和 俊
書 記	藤 原 一 隆



北上市議会産業建設常任委員会 委員長 川邊津好議員より挨拶



岩手県建設業協会北上支部 支部長 小原志朗様よりご挨拶